

個別事業計画書

所管部署：八木支所 産業建設課

(単位:千円)

事業名	バイオマスの環づくり交付金事業		細事業名		新継区分	継 続	
総合振興計画の位置づけ	第2章 自然・文化・人を活かした郷を創る		根拠法令等	地球温暖化対策の推進に関する法律			
	2 資源が循環するまちをつくる			酪農及び肉用牛生産の振興に関する法律			
	(3)エネルギーの有効活用						
事業実施期間	平成 20 年度 ～ 平成 21 年度		年度	当該年度における事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費	
現状の課題	液肥の有効利用の促進が求められている。		各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費	平成20年度	液肥利用調査(土壌分析・食味資料収集分析・土づくり調査)を実施する。	液肥利用調査を実施し、利用促進により処理費用の低減を図る。	3,337
具体的な実施内容	南丹市バイオマスタウン構想に基づき、液肥活用技術調査を実施し、液肥利用促進を図る。			平成21年度	液肥利用調査(土壌分析・食味資料収集分析・土づくり調査)を実施する。	液肥利用調査を実施し、利用促進により処理費用の低減を図る。	3,337
事業の目的	畜産経営から発生するふん尿をメタン発酵処理し、発生する液肥を有効に農地へ還元するシステムを構築する。 バイオマス賦存量を調査し有効利用計画を検討する。			平成22年度			0
事業の効果	環境に配慮した、環境保全型事業の構築が図れる。						